

さいたま市立植水小学校



学校だより

～創立136周年

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Webページ <http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail uemizu-e@saitama-city.ed.jp

令和6年度 2月号 令和7年2月3日 発行

育てる楽しみ 食べる喜び

さいたま市立植水小学校

校長 保坂 泰司

1月17日(金)に「支援米発送式」、5年生が稲を植え、それを刈り取って収穫されたお米(約300kg)が、アフリカの北西に位置する「マリ共和国」へ送られました。子どもたちはこの日まで、お米とかかわりながら多くのことを学ぶとともに貴重な経験をさせていただきました。これも、日頃の稲の生長具合や水の管理をしてくださった、上村さんはじめ、農協や地域の方々のおかげです。このような貴重な体験をさせていただいた子どもたちが、今後、日本の代表的な主食である「お米」について、①理解を深め ②毎日しっかり食べ ③「食育」への関心を高めていってくれたらと願います。また、当日はテレビの取材もありました。インタビューでは「さいたま市・植水地区とマリ共和国は、心はひとつ」という気持ちを大切にしていきたいと答える5年生の姿もありました。そうです。「僕たち・私たちが、田植え、稲刈りしたお米だ!!」という誇りをもち、マリ共和国と今後も交流していきましょう。「支援米発送式」後は、上村さん、農協の方を給食に招いて、5年生のクラスで楽しく会食をしました。



さて、1月の生活目標は「好き嫌いせず 食べよう」でした。また、20日(月)～24日(金)の期間を「給食週間」とし、植水っ子が「食」に関して興味や理解を深められるよう、給食委員会によるいろいろな取組が行われました。例えば、「給食室の1日(調理風景)」や「片づけ方」の動画を作成し、学校全体に周知しました。その他、「給食人気ランキング」、「残さず食べようキャンペーン」、「調理員さんへ感謝の手紙」などに取り組みました。食べ物や作ってくれた方々に感謝する機会はなかなかありませんが、いつでもどこでも、常に正しい姿勢で、残さず、きれいに食べることを積み重ねていけば、必ずその思いは必ず届くはずと考えます。

【植水っ子、給食週間を振り返って】

- 毎日の給食をおいしく食べています。できるだけ減らすことなくきれいに・びかびかを心がけています。調理をしてくれる給食室のみなさん、いつも作ってくれてありがとうございます。(6年 Nくん)
- 僕が好きな給食のメニューは「ししゃもフライ」「サバの竜田揚げ」です。みんなが好き嫌なく食べ、残すことがなくなれば、給食室のみなさんも喜んでくれると思います。(給食委員会委員長)
- 私の好きなメニューは「ひじきのマリネ」です。給食の時間は、友だちと食べられるのがうれしいです。なぜなら、仲が深まるからです。これからは、好き嫌いすることなくモリモリ食べます。(4年 Hさん)

さいたま市では、「食育」推進のためのHPがあります。「さいたま市 食育なび」で検索し、ご覧ください。